

波が眩しい神戸。したたるような京都。輝きを放つニッポンの初夏。

OLP パークO 練習会
2005年5月21日(土) 神戸市舞子公園

3次元空間をナビゲーション

でかい！JR 舞子駅を覆い隠すようにかかる明石海峡大橋。ここに OLP 兵庫が作成した新 map の練習会に、約 40 名が集まった。

地図には明石海峡大橋が大きく記載されている。実際に走る公園は橋より 60m ほど下にある。橋の下は地図では表記されておらず 2 次元の地図の限界を多少感じる。しかしそこは距離と方向！ナビゲーションに影響はない。



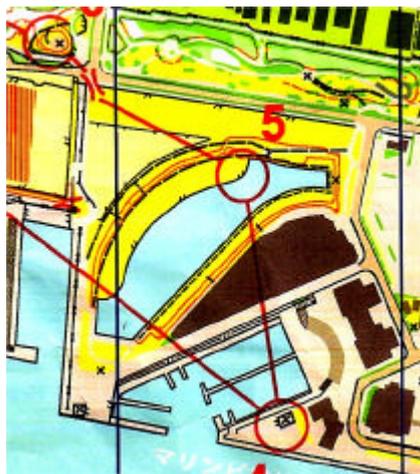
明石海峡大橋、国道 2 号線、JR、山陽電鉄が集まる交通の要衝

5万人が目撃！

舞子公園は海岸に沿った平らな公園。5分/km の高速オリエンテーリングはさすがにスリリング。しかしそれ以上にスリリングなのは「マリンピア神戸」。この日マリンピアではイベントで主催者推定 5 万人の人出。この中にコントロールが設置された。

人ゴミで通行可能度が下がった中でオリエンテーリング。スピードあげると家族連れを踏み潰しそうになってしまう。なんてスリリング！

図らずも 5 万人にオリエンテーリングのデモンストレーションを見せてしまった。いやぁこんなに人出があるなら、おへそを出したウェアを着た若い女性を競技させればデモ効果はバツグンだったろうな。



主催者発表 5 万人の人出があったマリンピア神戸のイベント。ホントに 5 万人かなあ？

そういえばレース中に走っている私を追いかけてきて「ナニをやっているんですか？」と聞いてきた。公園で遊んでいた学生のグループの一人だった。よほど面白そうに見えたらしい。やはり目立つことは大事だ。



会場から見る明石海峡大橋。でかい！淡路島が近く見えてしまう

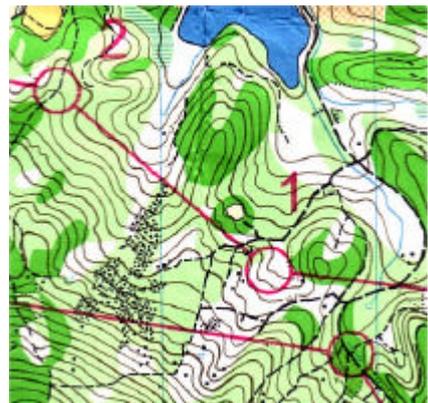
京都カップ 2005 第一戦
2005年5月22日(日) 京都府亀岡市

行者山で雨修行！

翌日曜日。初夏の雨は心地よい。暑さを和らげ、緑がますます輝きを増す。そんな森を駆け抜けると瞑想の世界に入っていく。気分は修験道の行者。

トレインは地図の印象よりずっと走りやすいトレイン。それでいて見通しは良くないので難易度は高めだ。

京都・亀岡の行者山で行われた京都カップ。運営にとって雨はやっかいモノ。せっかくの初心者クラスにも参加者が集まらない。そのためか会場には人もまばら。雨のためか運営もやや混乱があったようだ。



トレイン「行者山」の岩海地帯。雨の日に走る時は注意が必要だ。

このトレインには鹿よけの鉄柵が森の周囲に張り巡らされている箇所がある。イノシシ柵と違って、鹿のジャンプでも越えられないほどの柵。当然人間でも越えられない。これがルート選択に大きく影響する。

さらにトレイン中央部には岩海がある。西日本地区では時々岩海があるが、オリエンテーリングで見かけることは珍しい。これを見てちょっとトクした気分になった。

京都からの電車から見える保津峡も雨の緑に輝いて見えた。いい週末だったなあ。なんで関西にいるんだろう。そういえば金曜日に大阪に居たよな。仕事だったんだろうか。

(木村佳司)